

Sonica DAC の活用(7) —総合試聴と接続テスト—

1. はじめに

[前報\(5\)](#)までの結果をオーディオ仲間に報告したところ、Sonica DAC を試聴したいとの希望があり、A 氏邸で試聴を行うことにしましたが、機器を持ち寄りで行うため、まずは、Y 氏と ST 氏にお越しいただき、拙宅で試聴をかねて事前の接続テストを行うことにしました。

2. 試聴と接続テストの方法

おおよそは前報(5)までのトレースを行い、追加として A 氏邸の試聴を想定した下記を実施します。

- 1) Y 氏と ST 氏に楽曲を収納した iPad や iPhone などを持参していただき、拙宅のルーターに接続して Sonica でネットワーク再生や Bluetooth および Air Play の再生を行う。
- 2) ST 氏にルーターをご持参いただいて拙宅のルーターに替えて接続テストを行う。
- 3) Y 氏と ST 氏に楽曲を収納した USB ストレージや CD を持参していただき、Sonica で USB ストレージからの再生および CD ドライブや SACD/CD プレイヤーからの再生を行う。

音質については、次のようなことを実施しました。

- 1) 予め Y 氏からメモリーに収納して送っていただいた対応する曲の WAV と MPEG の比較を行う。
- 2) Y 氏音源などの同じ曲の Bluetooth および Air Play の再生の比較を行う。
- 3) Y 氏音源などの同じ曲の下記にしめす再生ルート間の比較を行う。
- 4) CD について CD ドライブ→fidata→Sonica 経由の再生と Marantz SA11-S2 からのライン入力からの再生の比較を行う。

Part1 として、上記の Y 氏の iPad 操作テストは次の手順で実施しました。

- 1) Sonica アプリインストール済みの Y 氏 iPad や ST 氏 iPhone に拙宅 Buffalo 製ルーターを認識させる。
- 2) Sonica アプリを立ち上げて下記の操作を行う。
 - ① iPad 収納音源→Sonica (Bluetooth) Bluetooth 再生
 - ② iPad 収納音源→Sonica (ルーター・WiFi 経由) Air Play 再生
 - ③ fidata 収納音源→Sonica (ルーター・有線 LAN 経由) ネットワーク再生
 - ④ USB Storage(サムソン SSD)収納音源→Sonica (USB ポート経由) ネットワーク

再生

⑤CD ドライブ→fidata→Sonica (USB・ルーター・有線 LAN 経由) ネットワーク再生

⑥Maranz SA11・S2→Sonica (ライン入力) ネットワーク再生

さらに Part2 では、拙宅の Lumin アプリと Sonica アプリを使用して fidata→Sonica の USB 接続経由と LAN 接続経由の音質の比較を行いました。

① fidata→Sonica (USB ケーブル経由) Lumin アプリ使用

② fidata→Sonica (ルーター・有線 LAN 経由) Sonica アプリ使用

③ USB Storage→Sonica (USB ポート経由) Sonica アプリ使用

④ Maranz SA11・S2→Sonica (ライン入力) Sonica アプリ使用

Part3 では、ST 氏ルーター接続テストを次の手順で実施しました。

1) 拙宅 Buffalo ルーターを ST 氏持参ルーターに変更する。

2) Sonica アプリインストール済みの Y 氏 iPad に ST 氏持参ルーターを認識させる。

3) Sonica アプリを立ち上げて上記と同じ操作を行う。

Part4 では、次の二つのルートで CD 再生の比較を行い、さらに飛び入りの ST 氏持参のバッテリーを電源に使用する実験も行いました。

① CD ドライブ→fidata→Sonica (USB・ルーター・有線 LAN 経由) ネットワーク再生

② Maranz SA11・S2→Sonica (ライン入力経由)

3. 試聴と接続テストの結果

まず、最初に Part 1 で Y 氏の iPad 操作テストを行いましたが、①の Bluetooth 再生では iPad が Sonica を認識せず、頓挫しました。他のものではどうかということですが、拙宅の iPhone と ST 氏の iPhone は問題なく、ST 氏がバックアップで持参されたアンドロイドのタブレットとスマホ 2 台は Sonica を認識しませんでした。

そこで Y 氏の iPad 操作テストを継続し、②から⑥まではすべて順調に動作しました。音質比較に入り、②の Air Play で Y 氏の iPad に入っている同じ曲の WAV と MPEG を比較しましたが、非圧縮の WAV の方がよりディテールが出ているということで評価が一致しました。

次に、同じ曲で、②、③、④の三つの再生ルートの比較を行いましたが、②の Air Play は悪くはないが若干聴き劣りし、④は③に肉薄しているとの評価になりました。なお、⑤と⑥は動作確認のみで音質評価は後回しとしました。

Bluetooth の音も何とか確認したいということで、拙宅の iPhone で Amazon Prime Music やベルリンフィル DCH をネットからストリーミング再生しつつ Sonica に Bluetooth で送って聴いてもらいました。また、ST 氏の iPhone には、ST 氏の楽曲が入っていましたので、①Bluetooth と②Air Play の比較を行いました。Y 氏はあま

り差がないという評価でしたが、ST氏は②Air Playに分があるとのことで評価が割れました。

Part2では、①、②、③は2.8MHzDSDの再生で、④は該当するSACDの曲を聴いていただきました。①のUSBケーブル経由のfidata→Sonicaの再生はストレートな音がし、②のルーター・有線LAN経由のfidata→Sonicaは音が整理され、③のUSB Storage→Sonicaは②に近く、④のMarantz SA11-S2→Sonicaのライン入力はDACチップが違うので、やはりMarantzの音がするということになりました。

Part3では、ST氏ルーター接続テストは、最初fidataを認識しないというトラブルがありましたが、fidataの電源をルーターの後から電源を入れるようにすると解決し、Part1と同様の再生が可能となりました。

ST氏持参の 안드로이드 タブレットには、Technics Music アプリが入っていたので、テストしてみると、Sonicaを認識して再生は可能でしたが、2.8MHzDSDは再生できず、192KHzPCM止まりの再生しかできませんでした。なお、TechnicsのネットワークプレイヤーではDSDの再生も可能とのことでした。

Part4では、二つのルートでCD再生の比較を行い、CDドライブ→fidataの経路の方が、Marantz SA11-S2からのライン入力よりディテールが出て彫の深い音がし、Marantz SA11-S2の方が柔らかい音がして、これはこれで魅力があるとの声もでました。ここで飛び入りでST氏持参の100V ACを供給できる非常用バッテリー電源の駆動をやってみようということになり、最初にSA11-S2の電源に使用してみましたが、ベールが剥がれたようになってCDドライブ→fidataの経路の音に近づきました。SA11-S2の電源を元に戻して、Sonicaにバッテリー電源を使用しますとSA11-S2の電源での効果が大きかったためか、相対的に効果は落ちましたが、方向としては同じ方向の改善が見られました。SA11-S2の再生を伴わない、ネットワーク再生にするとSonicaにバッテリー電源を使用する効果のみが分かりました。

最後に、Y氏の音源を入れたSDメモリーをUSBメモリーリーダーにセットしてSonicaのUSBポートに、外付けSSDを外してセットして、SDメモリーからのネットワーク再生を行いました。このようにSDメモリーやUSBメモリーなどから簡便に再生できるのもSonicaの一つのメリットです。

4. まとめ

非常に複雑なテストでしたが、予定したメニューはほぼ完了し、A氏邸での試聴の準備が整いました。今回実施しなかったS/PDIF同軸および光入力、PCからのUSB入力は拙宅での実績がありますので、A氏邸でも問題なく実施できると思います。また、再生経路やフォーマット違いの音質の比較もできましたし、拙宅では実施できていなかったAir Playも今回初めて実施できました。

今回問題として残ったのは **Bluetooth** 再生におけるモバイルとの相性やアプリとの相性です。モバイルについては、**iOS** や **アンドロイド OS** のバージョンの問題等、調査の必要がありそうです。

以上

【註】 上記では「Y 氏の **iPad** 操作テストを行ったところ **Bluetooth** 再生では **iPad** が **Sonica** を認識しなかった」ことを記載していますが、その後 **iPad** を購入して再度やり直したところ **iPad** でも **Bluetooth** 再生が可能なが分かりました。本件については別途詳細に報告いたします。